

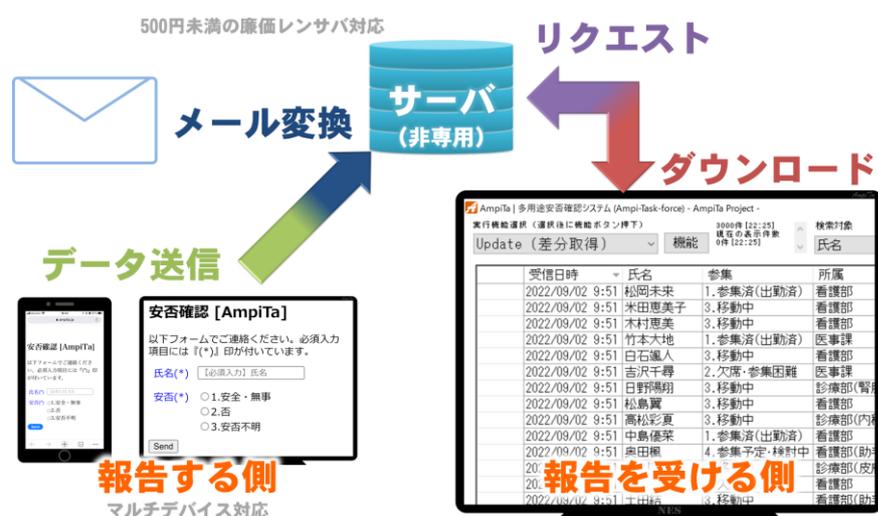
多用途安否確認システム *AmpiTa*[®]



強靱性、低廉性、代替性に資する専用化回避策 平時の使用機会拡大による身構えない訓練実装

安否等の報告者はスマホやパソコンに標準搭載のブラウザで連絡できます。ゆえにURLがわかれば居合わせた他人の情報端末からでも連絡できます。自動的にメール形式に変換してメールサーバに保存、維持管理が簡便です。東日本大震災でメールの冗長性は実証され、非常時の強靱性が期待できます。

平時にはアンケートや出欠管理などに応用でき、それによってAmpiTaの使用に慣れる事ができるため、わざわざ訓練の機会を設ける必要がありません。



検索

指定ワードで
多重化も可能。
出力可能。

ARS

挙手による多数決をスマホで
代替できる聴衆応答システム
(クリッカー)を標準搭載。

グラフ集計

ヒストグラムやグラフ描画を
自動化。グラフは画像やHTML
出力しZoom等でも共有可能。

LINE

LINEへ直接メッ
できるLINE No
を標準搭載。

見読・共有

Ampitaが無い環境でも汎用の
メーラーソフトで見読可能。
遠隔地との情報共有も容易。

突合点検

安否報告と外部名簿を突合し
未連絡者などを抽出。管理の
確実性や精緻性を向上。

CSV出力

CSVはMicrosoft Excelなどで
閲覧や編集、印刷ができる汎
用性の高いファイル形式。

HTML出力

見読できるHTML形
出力する機能を

No-code開発

安否報告や災害モードのウェ
ブページはノーコードでHTML
やPHPを自動生成し出力。

災害モード

非常時にアクセスが殺到する
ウェブサイトを軽量化するた
めの支援機能を標準搭載。

FTP

ノーコードで自
ウェブファイル
転送する機能を

